

コーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業 支援業務に係る企画提案書作成要領

令和8年4月3日付け魅企第8号で公告をしたコーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業に係る支援業務（以下「業務」という。）に係る企画提案書（以下「提案書」という。）については、業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）に掲げるもののほか、次のことに留意して作成すること。

記

1 企画

(1) 仕様書7(1)から(7)の業務について提案し、提案書に盛り込むこと。特に、次に掲げる項目について、具体的な提案を行うこと。

- ・ 指定校及び地元自治体への支援業務
- ・ 高校コーディネーターに係るデータベースの作成
- ・ 地元自治体による高校コーディネーターの継続的な配置及び新たな配置に向けた支援
- ・ 高校コーディネーター養成研修の実施
- ・ 県内の高校コーディネーターのネットワーク構築
- ・ 高校魅力化評価システムの導入による事業の検証支援

(2) その他、実施体制や情報セキュリティについて、提案書に盛り込むこと。

2 提案書の体裁等

(1) 可能な限り、日本工業規格A4版（縦）・両面刷りとすること。カラー・白黒については問わない。

(2) レイアウト・記載方法は自由であるが、全体で10ページ程度以内とすること。

(3) 提案書は6部作成すること。このうち1部については、提案者の名称を記載し、そのほか5部については、提案者の名称を記載しないこと。

3 見積書

(1) 見積書は任意の様式とし、積算根拠を添付すること。

(2) 限度額は、11,984,610円（消費税及び地方消費税額を含む。）である。

4 その他

仕様書に示すもの以外で、政策企画の目的がより達成されるような企画がある場合は、提案書に記載すること。

また、他の自治体における同様業務の受託実績がある場合は、提案書に記載すること。